

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表 （令和4年度分）

1. 認定の日付

令和4年4月8日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社アドヴィックス

3. 認定事業適応計画の実施期間

令和4年4月～令和9年3月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

株式会社アドヴィックスでは、本計画において、世界的に動きが加速化しているカーボンニュートラルやCASEと呼ばれる100年に一度の変革期、異業種の参画や業界再編といった当社を取り巻く変化を踏まえ、自動運転に対応し、燃費向上・電動車普及を通してカーボンニュートラルに資する新型回生協調ブレーキ AHB-G の拡販に向けた生産設備投資を行い、販売量を増やしていくことで、ポストコロナに向けた競争力の強化、今後の事業成長を図ることを目標としている。

令和4年度においては、半田工場にて同製品の生産台数を伸ばすとともに、更なる拡販に向けた生産設備投資を実施した。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和4年度（令和5年3月期）において、ROAは基準年度比で△5.5%となった。

また、AHB-Gの売上高全体に占める割合は2.6%となり、計画比で0.9%増加した。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性の向上指標については、令和4年度は有利子負債/CFが△6.0倍となり、経常収支比率は103.5%となった。

（4）実施した事業適応計画の内容

令和4年度においては、親会社である株式会社アイシンからの借り入れにより、事業適応計画の認定申請書別表2-1に記載した資産を全て取得した。一部の資産は予定通り事業供用し、半田工場にて量産を開始した。

AHB-G の売上高全体に占める割合は 2.6%となった。